

中南米の 噴火対応から学ぶ 火山防災III

火山噴火はいつ起こるかわかりません。
噴火による災害を軽減するために、
私たちは、過去の事例や教訓から学び、備えておくことが大切です。

このシンポジウムでは、近年も噴火活動が活発な
中南米地域の噴火対応や国内の対策事例をもとに、
噴火への備えと効果的な対策を専門家と一緒に探ります。

2026年
8月26日(水) 「火山防災の日」に開催！
10:00~15:00 #防災を日常に #火山防災の日

山梨県富士山科学研究所
本館ホール

〒403-0005 富士吉田市上吉田字剣丸尾5597-1
(中央自動車道河口湖ICより5 km)

お申込みは
こちらから！

※8月25日16時まで



どなたでも
ご参加いただけます！

オンライン
同時開催

- ◆ 参加無料
- ◆ 日西英同時通訳付
- ◆ 事前申込み制

※現地参加には定員がございます。
定員になった場合は、
オンラインにてご案内いたします。

プログラムの詳細等はWEBページにて
ご確認ください(随時更新予定)

富士山研



研究所HP

<お問合せ>

山梨県富士山科学研究所
国際シンポジウム担当

☎ 0555-72-6185

✉ mfri-sp-s@mfri.pref.yamanashi.jp

共催：山梨県富士山科学研究所 / JICA北海道(札幌) / 内閣府 / 鹿児島市
後援：日本火山学会

